

READYFOR of THE YEAR2012 優秀賞を受賞しました



優秀賞の楯

昨年秋に当館は平成24年度の運営資金を、クラウドファンディング・サイト「READYFOR? (レディーフォー)」で募集し、272人の方から、3,579,000円の支援金を頂きました。

2013年7月30日、READYFOR? より READYFOR of THE YEAR が発表されました。

READYFOR of THE YEAR は、クラウドファンディング READYFOR? において実施されたプロジェクトに贈られる賞です。READYFOR に掲載されたプロジェクトは2013年7月までで約370件あり、そのうち目標金額に到達したプロジェクトは約200件でした。そこから2011年度と2012年度それぞれ、1件の大賞、2件の優秀賞、および年度に関係なく10件の部門賞が選ばれました。

社会的インパクト、共感、コミュニケーションという観点から、その年の最も優れたプロジェクトに贈られるのが、READYFOR 大賞と優秀賞です。READYFOR を用いて実施され、特に多くの人々から共感を受け、その活動が社会によりよい影響を与えたプロジェクトを選定し、贈られます。最優秀であったプロジェクトが大賞、それに次いで優秀であった賞が優秀賞となります。

2012年の READYFOR of THE YEAR は下記のとおりです。

大賞：「コアラを守りたい！～東山動植物園コアラ応援プロジェクト～」

優秀賞：「歌舞伎や『寅さん』、大切な日本の文化の宝箱を守る。」

優秀賞：「被災地に出来た子どもの遊び場を残す あそびーばー」

当館のプロジェクトが優秀賞に選ばれましたのも、ひとえにこのプロジェクトを支援し、バックアップして下さった皆様のお蔭です。心より感謝申し上げます。

これを新たな励みとし、松竹大谷図書館のサービスの向上を目指し、さらなる努力を重ねてまいりたいと思っております。今後とも引き続きご支援を賜りますよう、お願い申し上げます。



■ 松竹系 7月 演劇公演資料 ■

○ …… 受入済み

劇場	演目	台本	スチール	プログラム	ポスター
歌舞伎座	『通し狂言 加賀見山再岩藤 骨寄せの岩藤』	○	○	○	○
	『通し狂言 東海道四谷怪談』	○	○		
新橋演舞場	『香華』		○	○	○
サンシャイン劇場	『熱海殺人事件』	○		○	○
赤坂ACTシアター	『アマテラス』			○	
南座(京都)	米朝一門会			○	○
	『東京物語』	○		○	○
	『熱海殺人事件』			○	○
松竹座(大阪)	『通し狂言 柳影澤螢火 柳澤騒動』	○			
	『保名』				
	『曾我物語』	○		○	○
	『一條大蔵譚 檜垣・奥殿』	○			
地方巡業(東コース)	『杜若艶色紫』	○			
	『毛抜』	○			
	『四代目市川猿之助襲名披露口上』			○	
地方巡業(中央コース)	『義経千本桜 川連法眼館の場』	○			
	『番町皿屋敷』	○			
	『三代目中村又五郎・四代目中村歌昇襲名披露口上』			○	
地方巡業(新派)	『連獅子』	○			
	『東京物語』	○		○	

[ポスター閲覧ご希望の際は事前に御予約をお願いいたします]

■ 映画資料 ■

○ …… 受入済み

タイトル	プログラム	プレス	ポスター	スチール写真	台本
『SHORT PEACE』	○	○	○		
『終戦のエンペラー』	○	○	○		

■ 映画プログラム ■

- | | |
|----------------------|------------------------------------|
| 『第24回東京国際映画祭公式プログラム』 | 『ベルリンファイル』 |
| 『偽りの人生』 | 『モンスターズ・ユニバーシティ』 『真夏の方程式』 |
| 『絶叫学級』 | 『G. I. ジョー バック2リベンジ』 『フェニックス 約束の歌』 |
| 『インポッシブル』 | 『ゴッドタン キス我慢選手権 THE MOVIE』 |
| 『アンコール!!』 | 『リアル～完全なる首長竜の日～』 『イノセント・ガーデン』 |
| 『奇跡のリンゴ』 | 『言の葉の庭』 『オブリビオン』 |
| 『グランド・マスター』 | 『飛びだす 悪魔のいけにえ レザーフェイス一家の逆襲』 |
| 『ペーパーボーイ 真夏の引力』 | 『攻殻機動隊ARISE border:1 Ghost Pain』 |
| 『サイレントヒル:リベレーション3D』 | 『ワイルド・スピード EURO MISSION』 |
| 『ローン・レンジャー』 | 『パシフィック・リム』 『ガンガー 俵万智イン・カルカット』 |

■ 他社演劇公演資料 ■

あうるすぽっと	6月	文学座『ガリレイの生涯』プログラム
大阪新歌舞伎座	6月	『北島三郎特別公演』プログラム
	7月	『七月特別企画公演 前川清 大和悠河 左とん平』プログラム
紀伊國屋サザンシアター	6月	劇団民藝『無欲の人 熊谷守一物語』プログラム、台本
紀伊國屋ホール	6月	岡部企画プロデュース『隠岐騒動』プログラム、台本
	7月	扉座『アトムへの伝言』プログラム、台本
国立劇場小劇場	6月	劇団若獅子『大菩薩峠』プログラム、台本
		『東北の芸能Ⅲ 福島』プログラム
		『雅楽を楽しむ』プログラム
		『管弦 高麗楽の管弦と唐楽の大曲』プログラム
国立劇場大劇場	6月	歌舞伎鑑賞教室『紅葉狩』プログラム、台本、資料集
	7月	歌舞伎鑑賞教室『芦屋道満大内鑑 葛の葉』プログラム、資料集
国立文楽劇場	6月	文楽鑑賞教室『日高川入相花王』『絵本太功記』プログラム
		『第十三回文楽若手会』プログラム
シアタークリエ	6月	『musical 天翔ける風に』プログラム
		『SHOW-ism VI TATOO 14』プログラム
	7月	『ONE-HEART MUSICAL FESTIVAL 2013夏』プログラム
シアターコクーン	6月	『ヴィーナス・イン・ファーVENUS IN FUR』プログラム
シアタートラム	6月	とよはし演劇工房『父よ!』プログラム
下北沢小劇場楽園	6月	東京シェイクスピア・カンパニー『リアの三人娘』プログラム
新国立劇場小劇場	6月	With つながる演劇・ドイツ編『つく、きえる』プログラム
青年座劇場	6月	劇団青年座『崩れゆくセールスマン』プログラム、台本
東京芸術劇場プレイハウス	6月	音楽座ミュージカル『21C:マドモアゼル モーツァルト』プログラム
東京芸術センター天空劇場	6月	『あだち落語会 in 天空劇場 第一回 柳家権太楼独演会』プログラム
俳優座劇場	6月	*pnish*プロデュース『RADIO KILLED THE RADIO STAR』プログラム
博多座	7月	『大奥 第一章』プログラム、ポスター
明治座	7月	『明治座七月 梅沢富美男・中村玉緒特別公演』プログラム

■ 演劇雑誌 ■

『あぜくら』平成25年7月号	『日本照明家協会誌』2013年7月号
『舞踊芸術』2013年8月号	『日本舞踊』65巻8月号
『Confettiかわら本』2013年8月号	『日本演劇興行協会会報』2013年(44号)
『Confetti』2013年AUGUST	『日本劇作家協会会報 ト書き』東海支部版
『伝統文化新聞』2013年暑中号, 86号	『大向う』平成25年8月号
『演劇ぶっく』2013年8月号	『ラ・アルプ』2013年8月号
『演劇界』2013年9月号	『SANZUI』Vol.1 2013 summer
『悲劇喜劇』2013年8月号	『SePT倶楽部 information』2013年4月号, 5月号
『邦楽の友』平成25年8月号	『シアターアーツ』2013年夏(55号)
『ほうおう』2013年8月号	『シアターガイド』2013年9月号
『ジ・アトレ』2013年5月	『ステージぴあ』2013年7+8月号
『JPL』2013年Summer No. 50	『テアトロ』2013年8月号
『喝采』2013年10月, 11月, 11月特別号	『the座』2013年75号
『国立演芸場公演ガイド』平成25年8月号	『テアトロ』2013年7月号臨時増刊号演劇名鑑
『ミュージカル』2013年7月-8月号	2014年度版
『長唄』113号	
『日本芸術文化振興会ニュース』平成25年8月号	

■ 映画雑誌 ■

- 『文化通信ジャーナル』2013年4月号-6月号
『文化の泉 シネマアベニュー』Vol.1-Vol.6
『ドラマ』2013年8月号
『映画テレビ技術』2013年8月号
『映画ビジネス』平成24年12月上旬号,平成25年2月上旬号,3月上旬号,4月下旬号,5月下旬号,6月下旬号,6月上旬号
『映画芸術』2013年夏号(444号)
『映画時報』2012年11月号,12月号,2013年2月号,3月号,4月-5月号,6月号
『映画論叢』2013年(33号)
『衛星劇場プログラムガイド』2013年8月号
『キネマ旬報』2013年7月下旬号,8月上旬号
『ムービータイムス』6881号-6885号,6888号
『日経エンタテインメント!』2013年8月号
『日本アカデミー賞』2013年第36回
『ロケーションジャパン』2013年8月号
『SCREEN』2013年9月号
『シナリオ』2013年9月号
『シナリオ教室』2013年8月号
『シネビ・エイジ』2012 No. 617, 2013 No. 619-No. 623
『松竹(社報)』2013年(176号)
『友 I w a n a m i H a l l 』2013年夏号 No. 378

■ 書籍 ■

- 『歌舞伎に携わる演奏家名鑑 平成24年版』 伝統歌舞伎保存会
『ふるあめりかに袖はぬらさじ』有吉佐和子(作) 中央公論新社
『映画テレビ技術手帳 2013/2014年版』 日本映画テレビ技術協会
『映画を獲る ドキュメンタリーの至福を求めて 増補改訂版』小川紳介(著)、山根貞男(編) 太田出版
『江戸の暮らしがもっとわかる歌舞伎案内』 洋泉社
『演劇VS.映画 ドキュメンタリーは「虚構」を映せるか』 想田和弘(著) 岩波書店
『OMS戯曲賞vol.19』 大阪ガスクリエイト内OMS戯曲賞事務局
『かぶき手帖 2013年版』 伝統歌舞伎保存会 [等]
『戯曲・シナリオ集内容総覧』 日外アソシエーツ(編) 日外アソシエーツ
『戯曲・シナリオ集内容総覧 第11期』 日外アソシエーツ(編) 日外アソシエーツ
『平成二十三・二十四年度国立劇場歌舞伎脚本入選作品集』 国立劇場芸能部文芸課(編) 日本芸術文化振興会
『コンセプトチュアル特殊メイク』 コンセプトチュアル特殊メイク研究会(著) グラフィック社
『コンセプトチュアル特殊メイク2(ダークファンタジー&ゾンビメイク入門)』 コンセプトチュアル特殊メイク研究会(著) グラフィック社
『JAPANESE FILM 2013; Vol.40』 UniJapan [ユニジャパン]
『3D世紀 驚異!立体映画の100年と映像新世紀』 灰原光晴+大口孝之+谷島正之(著) キネマ旬報社
『高峰秀子 高峰秀子自薦十三作』 斎藤明美(監修) キネマ旬報社
『デヴィッド・リンチ展 暴力と静寂に棲むカオス』 赤々舎
『日本映画オルタナティブ』 阿部嘉昭(著) 彩流社
『日本文学史 近代現代篇9』 ドナルド・キーン(著) 中央公論新社
『原節子 原節子 十三人の魅惑のヒロイン』 原田雅昭+青木眞弥(編) キネマ旬報社
『前進座劇場39年の軌跡』 劇団前進座
『亡命者たちのハリウッド 歴史と映画史の結節点』 吉田広明(著) 作品社
『歿2 映画人墓参抄』 浦崎浩實(著) ワイズ出版
『本と映画と「70年」を語ろう』 鈴木邦男+川本三郎(著) 朝日新聞出版
『谷戸の風 映画人として、企業人として時を見つめ、日々を綴る…』山内静夫(著) 鎌倉ケーブルコミュニケーションズ
『ロマンポルノの時代』 寺脇研(著) 光文社
『映画によるもう一つの戦後論』 <第三映画>の会(共同執筆) 那須書店
『大人の集中講座 歌舞伎鑑賞 役者の成り立ちから演目の見方まで』 学研パブリッシング
『日本映画の世界進出』 掛尾良夫(著) キネマ旬報社
『12日本の人形劇(日本人形劇年鑑2012年版)』 日本ウニマ(編) 日本ウニマ

雑誌掲載

- 『MISS plus』2013年9月号 世界文化社
 図書『レビューと共に半世紀 松竹歌劇団50年のあゆみ』掲載グラビアを、淡路恵子さんの記事に使用

展示

- TOKYO六区CITY「浅草六区再生プロジェクト」記者発表会 2013年6月27日 浅草ビューホテル
 浅草大勝館と浅草世界館の外観写真を、会場のパネル展示に使用
- 歌舞伎座ギャラリー「歌舞伎の夏 色彩と音」 2013年7月13日～9月1日
 第4期歌舞伎座の毎年6月～8月歌舞伎公演の筋書の表紙画像を、展示に使用

放送

- CSテレビ放送衛星劇場 2013年5月1日より2014年12月31日
 歌舞伎映画9作品『紅葉狩』『鏡獅子』『勸進帳』『六歌仙容彩 喜撰』『連獅子』『京鹿子娘道成寺』『汐汲』
 『初代中村鴈治郎 舞台のおもかげ』『楼門五三桐』を、「松竹歌舞伎アーカイブス 幻の映画」特集のなか
 で順次放映
- 『ウチくる!?!』フジテレビ 2013年6月23日12:00～13:00
 図書『レビューと共に半世紀 松竹歌劇団50年のあゆみ』掲載グラビアを、ゲストの草笛光子さん紹介の
 コーナーで使用

その他（上映）

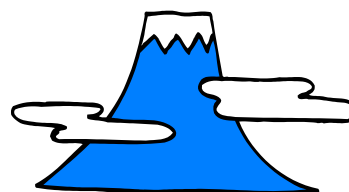
- 藝能史研究会第50回大会「藝能史研究の過去・現在・未来 史料としての映像記録—
 芸能史料としての映像Ⅱ舞台芸能 映像記録のなかの歌舞伎」（児玉竜一）2013年6月8日 同志社女
 子大学今出川キャンパス
 歌舞伎映画『紅葉狩』を、「フィクションとノン・フィクションの間 舞台と映像資料をめぐって」の研究
 報告の中で、他機関所蔵の映像と比較して上映

≫≫ お知らせ

次回閲覧室所蔵展示のお知らせ

休館明けの8月19日より、めでたく世界遺産に登録された、「富士山」をテーマに所蔵資料展
 示をいたします。

現在「富士山」が映っている映画・演劇の関連資料を、当館所蔵資料の中から調査中です！
 何が出てくるかお楽しみに！



平成25年度専門図書館協議会全国研究会 第3分科会「図書館の新機軸」の報告

平成25年7月12日

於：機械振興会館

須貝 弥生

毎年開催される専門図書館協議会 全国研究会は、今年は「10年後の図書館員のために、今できること、明日できること」という総合テーマのもとに六つの分科会が設けられた。その中の第3分科会は、新しい発想と試みにより、専門図書館の運営を支えた二つの事例を「図書館の新機軸」と題して発表した。

まず、(公財)松竹大谷図書館の講演で、昨年秋に行った当館のクラウドファンディングについて、その経緯や経過、結果と問題点を、事務局の須貝が図書館スタッフの武藤をアシスタントとして発表を行った。

【松竹大谷図書館の試み～クラウドファンディング（インターネットを利用した支援募集）～】

松竹大谷図書館は平成23年6月に公益財団法人に移行登記した。公益財団には毎年クリアしなければならない要件があり、そのひとつに収支の赤字が続いてはならないということがある。図書館事業以外に収益事業をもたない当館は、収入の増額をはかり赤字幅を縮小するため、寄附金募集に力をいれることとし、その一環として近年注目されているインターネットを利用した支援募集の“クラウドファンディング”に挑戦した。

クラウドファンディングとは、ある「志」を持った人や団体が、その「志」を実現するための資金を、インターネットを通じて多数の支援者から集める手法のことで、「クラウド」は群衆、「ファンディング」は資金調達という意味である。手軽に少額からの支援ができ、そのお金の使用目的が明確に説明されるので、支援者は納得し、満足が得られる。支援を集める側にしても、支援者との交流も可能であり、支援者からの励ましは大きな力となる。

当館が利用したのは「READY FOR? (レディーフォー)」という購入型のサイトで、支援に対してサンクスメールやポストカードなどのリターンを設定する。

当館のプロジェクトタイトルは「歌舞伎や『寅さん』、大切な日本の文化の宝箱を守る。」、支援募集期間は9月3日から10月23日までの50日間、目標金額200万円とした。

クラウドファンディングを始めて、当館の紹介をしてみると、「こんな図書館があるなんて初めて知った」「文化を守る大切な仕事」「頑張ってください」と全国の方から応援していただいた。

松竹広報室の全面的なバックアップをはじめ、ツイッター、フェイスブック、ブログなどのソーシャルメディアを利用して情報を拡散してくださった皆様のお蔭で、募集期間終了時には、272人の支援者から、目標金額を上回る3,579,000円の支援金が寄せられた。

支援者は「この図書館が存在すること」に意義を感じて、運営の資金を寄せてくださったのだ。

専門図書館は公立の図書館とはちがって、ふらっと立ち寄って楽しみを見つける所というよりも、目的をもって利用する所である。だからこそ、こういう専門図書館があることを多くの人に知ってもらい、必要な時に「あそこで調べられる」と気づいてもらえるようにすることが大切だと実感した。

そして、図書館は常に利用者への的確な資料や情報を提供できるよう、怠りなく資料の収集・整理・保存を行っていないなければならないことを心に銘記した。

須貝の講演に続いて、クラウドファンディングのサイトである「READY FOR? (レディーフォー)」の黒崎氏から「READY FOR?」についての紹介があった。

次に(一財)大阪府男女共同参画推進財団大阪府男女共同参画・青少年センターの木下みゆき氏の講演があった。

【組織運営に情報ライブラリーを活かす】

大阪のドーンセンター（当初の名称は「大阪府立女性総合センター」）は男女共同参画社会づくりの拠点施設として1994年に開館した。施設の管理及び事業の運営は、大阪府100%出資の財団（現（一財）大阪府男女共同参画推進財団）が受託している。その事業の一つとして施設の中に女性情報の専門図書館「情報ライブラリー」が設置されている。

開館から10年過ぎたころから変革の波が押し寄せた。指定管理者制度の導入。その後、大阪府行財政改革プログラムにより府からの補助金廃止、府職員の引き上げ、事業の市場化テスト等の試練を受け、現在は自立した（府からの補助金や助成金をあてにしない）法人として、大阪府から男女共同参画推進事業を受託している。しかし、大阪府から受託する事業も減少し、運営資金を確保するために他の自治体や団体からの事業受託に努力している。

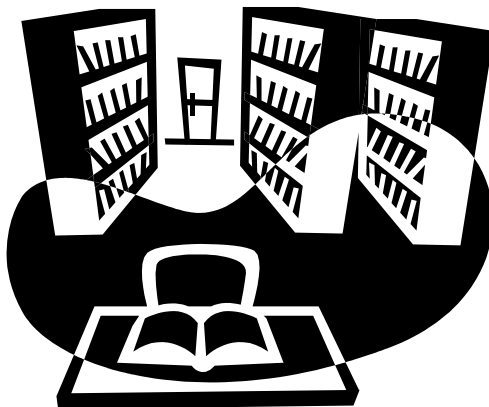
「情報ライブラリー」は公共図書館との差別化をはかり、男女共同参画関連分野の専門図書館としての機能の強化に力を入れている。また「組織の中の図書館がいかんして生き残るか」ではなく、「組織が生き残るために図書館をどう生かすか」という発想の転換をし、ドーンセンター内に女性情報の専門図書館があることを事業受託の際にメリットとして打ち出し、成果を上げている。実際に施設の中に情報検索や情報に関する相談ができるライブラリーがあり、司書によって確実に整備・提供されるのは有用なサービスで、競争相手との差異を示すことができるという。

ここで重要なのは、ライブラリー機能が「売り」であることを図書館員のみが認識しているのではなく、幹部も含めて組織全体が周知し、それを有効にPRすることである。そのためには図書館員も館内にいるだけでなく、積極的に組織が行う事業にかかわって、アピールをしなくてはならない。そして、組織の期待に応えられるよう常に図書館サービスの質を維持・向上をこころがけ、一層努力を重ねていかなければならない。

発表者の木村氏は、もともと図書館員の仕事がしたくて図書館に勤務しているのに、外部との交渉や運営の仕事ばかりで、図書館の仕事をしていないという不満が拭いきれず、苦しい思いがあるそうだが、図書館員としての役割に軸足をおいて、図書館と組織の事業をどう繋ぐかを考え、日々奔走している。

第3分科会の参加者は、組織の中での図書館のあり方や、図書館運営資金の不足に悩む方々が多く、どちらの発表も興味深く聞かれていた。特に図書館員なのに図書館の仕事をやれない辛さは、「私ものです」と共感する人がたくさんあった。

周りの環境が変化する中、専門図書館員は担当の業務に最善を尽くさなくてはならない。努力する図書館員たちが館を超えて助け合うことができればいいと思った。



■ 公益財団法人松竹大谷図書館へのご支援のお願い ■

公益財団法人松竹大谷図書館は、演劇・映画の専門図書館である松竹大谷図書館を運営し、所蔵資料を広く一般に無料で公開して、芸術文化の振興と社会文化の向上発展に寄与することを目的とする事業を行っております。

当館の使命である、資料を収集・整理・保存・公開する図書館事業を確実かつ永続的に達成し、さらなる社会貢献をしていくために、寄附金を募っております。

公益認定を受けた財団法人への寄附金支出者は税制上の優遇措置が受けられます。

何卒、ご理解とご賛同をいただき、格別のご支援を賜りますようお願い申し上げます。

● 現在ご支援いただいている方々（了承を得た方のみ掲載）

2013（平成25）年7月にご支援いただきました

法人・団体（50音順・敬称略）

株式会社衛星劇場

株式会社歌舞伎座

歌舞伎座サービス株式会社

歌舞伎座舞台株式会社

松竹株式会社

松竹衣裳株式会社

株式会社松竹映像センター

松竹音楽出版株式会社

松竹芸能株式会社

株式会社松竹サービスネットワーク

株式会社松竹マルチプレックスシアターズ

公益財団法人 昭和池田記念財団

個人

櫻井美佐子

どうもありがとうございます

■夏季特別整理休館のお知らせ■
平成二十五年八月三日（土）より八月十八日（日）まで、資料整理のため休館とさせていただきます。平成二十五年八月十九日（月）より通常どおり開館いたします。

■編集後記■

横浜の三溪園に行ってきました。7月13日より8月11日の間の土日祝日に「早朝観蓮会」が行われており、蓮の花を観ることができのです。蓮の花の見頃は午前7時。午前6時から園内に入れるので、5時起きで行ってまいりました。早朝の清々しい空気のなか、波打つ緑の丸い葉に囲まれて咲いている桃色の蓮の花はとても美しかったです。蓮の花の上に仏様が見えるような気がしました。茶店でいただいた早朝限定の朝がゆセットもなかなかボリュームたっぷりでおいしく、素敵な朝のひとつになりました。もっとも、慣れない早起きをしましたので、昼寝を少しばかりしてしまいました。が…。

（あ）



●利用案内●
開館時間
平日午前10時～午後5時
休館日
土曜日、日曜日、祝祭日、毎月最終木曜日、5月1日、11月22日、年末年始、春期夏期特別整理期間
※その他、臨時休館のある場合は一ヶ月前から館内およびウェブサイトに掲示します。
閲覧 館内閲覧のみ
入館料 無料

●交通案内●
東京メトロ日比谷線、都営地下鉄浅草線 東銀座駅5番出口より徒歩3分
東京メトロ有楽町線 新富町駅1番出口より徒歩8分